



平成31年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(非連結)

平成31年2月13日

上場会社名 株式会社キャリアインデックス
 コード番号 6538 URL <https://careerindex.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 板倉広高

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 齋藤武人

TEL 03-5434-7730

四半期報告書提出予定日 平成31年2月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年3月期第3四半期の業績(平成30年4月1日～平成30年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第3四半期	1,759	3.3	657	21.1	657	26.2	418	27.6
30年3月期第3四半期	1,703	40.5	543	92.1	521	93.8	328	93.9

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第3四半期	20.05	19.96
30年3月期第3四半期	15.80	15.60

(注) 当社は、平成29年10月1日付で普通株式1株につき2株、平成30年7月28日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。このため、前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
31年3月期第3四半期	3,008	2,655	88.3
30年3月期	2,801	2,265	80.9

(参考) 自己資本 31年3月期第3四半期 2,655百万円 30年3月期 2,265百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期		0.00		5.00	5.00
31年3月期		0.00			
31年3月期(予想)				0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 当社は、平成30年7月28日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。平成30年3月期については当該株式分割前の実際の配当額を記載しております。

3. 平成31年3月期の業績予想(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,772	15.6	1,001	32.7	1,001	36.7	610	31.1	29.23

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

(注) 当社は、平成30年7月28日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。平成31年3月期の業績予想における1株当たり当期純利益については、当該株式分割の影響を考慮しております。

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

31年3月期3Q	20,941,200 株	30年3月期	20,890,800 株
----------	--------------	--------	--------------

期末自己株式数

31年3月期3Q	2,031 株	30年3月期	21,208 株
----------	---------	--------	----------

期中平均株式数(四半期累計)

31年3月期3Q	20,889,635 株	30年3月期3Q	20,773,024 株
----------	--------------	----------	--------------

(注)当社は、平成29年10月1日付で普通株式1株につき2株、平成30年7月28日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。このため、前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、「期末発行済株式数(自己株式を含む)」、「期末自己株式数」及び「期中平均株式数(四半期累計)」を算定しております。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表当時において入手可能な情報に基づき作成したものであり、今後の不確定要素により、実際の業績と異なる場合がありますのでご了承ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	4
第3四半期累計期間	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	5
(継続企業の前提に関する注記)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	5
(追加情報)	5
(セグメント情報等)	5

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国の経済は、政府による経済政策や日本銀行の金融緩和等を背景に、企業業績や雇用情勢の改善が続き、緩やかな景気回復基調で推移しました。一方で、米国の政策動向や地政学的リスクなどにより世界経済の不確実性が依然として高いことや国内各地で発生した自然災害の影響等により先行きについては引き続き不透明な状況となっております。

雇用情勢におきましては、厚生労働省が発表した平成30年12月の有効求人倍率は1.63倍と高い水準を維持しております。

インターネット広告におきましては、予約型広告から運用型広告へのシフトが進んだこと、ユーザー利用端末のモバイル化が進み、動画広告メニューが拡充されたことなどによる結果、継続して拡大しております。

このような環境の下、当社におきましては、顧客とのパートナーシップの強化、新規顧客の開拓及びユーザー獲得の拡大を図るとともに、新規事業の拡大に注力してまいりました。この結果、当第3四半期累計期間の売上高は1,759百万円（前年同四半期比3.3%増）となりました。また、営業利益は657百万円（同21.1%増）、経常利益は657百万円（同26.2%増）、四半期純利益は418百万円（同27.6%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産の部)

当第3四半期会計期間末における総資産残高は3,008百万円となり、前事業年度末に比べ207百万円増加しました。これは主に、現金及び預金の増加195百万円、未収入金の増加64百万円、ソフトウェアの増加39百万円、売掛金の減少90百万円によるものです。

(負債の部)

当第3四半期会計期間末における負債の残高は352百万円となり、前事業年度末に比べ182百万円減少しました。これは主に、未払法人税等の減少88百万円、未払消費税等の減少60百万円、未払金の減少15百万円によるものです。

(純資産の部)

当第3四半期会計期間末における純資産の残高は2,655百万円となり、前事業年度末に比べ390百万円増加しました。これは主に、利益剰余金の増加366百万円によるものです。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想は現在入手可能な情報に基づいておりますが、今後の不確定要素により、実際の業績と異なる場合があります。なお、現時点での業績予想につきましては、平成30年5月15日に公表いたしました通期の業績予想に変更はございません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成30年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成30年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,296,636	2,492,020
売掛金	341,608	251,191
前払費用	8,571	16,730
その他	188	64,600
貸倒引当金	△34	△34
流動資産合計	2,646,971	2,824,508
固定資産		
有形固定資産		
建物附属設備(純額)	4,004	3,319
工具、器具及び備品(純額)	1,399	2,312
有形固定資産合計	5,404	5,631
無形固定資産		
ソフトウェア	1,627	41,135
のれん	55,092	42,379
顧客関連資産	49,580	44,400
その他	1,030	800
無形固定資産合計	107,330	128,715
投資その他の資産		
敷金	13,066	12,682
会員権	28,300	28,300
その他	-	8,600
投資その他の資産合計	41,366	49,582
固定資産合計	154,102	183,930
資産合計	2,801,073	3,008,438
負債の部		
流動負債		
買掛金	3,431	7,295
未払金	219,933	204,092
未払費用	15,205	7,102
未払法人税等	195,326	106,526
未払消費税等	67,642	6,917
前受金	10,256	5,041
預り金	18,493	5,286
賞与引当金	-	5,397
その他	8	-
流動負債合計	530,298	347,660
固定負債		
繰延税金負債	5,181	5,181
固定負債合計	5,181	5,181
負債合計	535,479	352,841
純資産の部		
株主資本		
資本金	394,793	395,246
資本剰余金	352,793	353,371
利益剰余金	1,540,681	1,907,446
自己株式	△22,674	△467
株主資本合計	2,265,594	2,655,597
純資産合計	2,265,594	2,655,597
負債純資産合計	2,801,073	3,008,438

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年12月31日)
売上高	1,703,206	1,759,950
売上原価	49,657	75,467
売上総利益	1,653,548	1,684,483
販売費及び一般管理費	1,110,390	1,026,537
営業利益	543,158	657,946
営業外収益		
受取利息	8	11
雑収入	97	-
営業外収益合計	106	11
営業外費用		
市場変更費用	22,088	-
為替差損	77	98
営業外費用合計	22,165	98
経常利益	521,098	657,858
税引前四半期純利益	521,098	657,858
法人税等	192,864	238,919
四半期純利益	328,233	418,939

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社は、集客代行業の単一のセグメントであるため、記載を省略しております。